

新学年の勉強ってどうなるの？と心配な中1・中2、そして中3生の皆さんへ

新学年でも焦らない勉強のコツ

新しい学年になり「勉強についていけるかな？」と心配していませんか？特に中1と中3は大きく変化するので意識を変えなければ、一度遅れを取り戻すのに時間がかかります。その大切なポイントをお伝えします。

中1・中2の勉強は「正しい方向」を身に付けること

中学校と小学校では効率的な勉強の仕方がだいぶ変わります。早い内に「正しい方向」の勉強の仕方身につけてしまおう。特に英語と数学では頭の使い方が全く違うので要注の勉強についていけない」と感じていたら、このポイントを参考にして早めに軌道修正しましょう。

数学は「決まり」で覚えな

算数にはなかった「見えないこと」を扱うようになりまます。どのように理解しようとするかで、あとから大きな差がつきます。今「楽」をして覚えようとしなくてくださいね。例えば数学では「マイナス」の計算がはじまります。「-2+1」という計算をどう学ぶか。スクール21ではありませんがこのような教え方もあります。

絶対値の大きい方(2)から、小さい方(1)を引く(1)。
その答えに絶対値の大きい方の符号をつける(-)

この「解き方の決まり」は間違っています。ですが、このように「決まり」として覚えるのはキケンです。はじめは点数が取れますが、続けるほど難しくなります。覚えることが増えていくので、分厚いルールブックを丸ごと覚えるようなものです。だんだん点数が取れなくなり、「数学嫌い」の原因になります。

数学は「日常的にイメージできるものにおきかえる習慣」を。

「マイナス」は目には見えませんが、日常におきかえらると理解しやすくなります。例えば「TVゲームの得点や失点」「貯金と借金」など。この方が理解しやすくないですか？このように考え方で理解する方が、後になっても活きた学びになります。スクール21のテキストでは日常におきかえて理解できるようにしています。

英語は「わかっているよ」とバカにするの痛い目を見る。

今は小学4年くらいから英語の授業がありますが「習うより慣れる」の方針です。中学校では「体系的に学習」をしていきますから「英語は得意！」と思っているとつまずくことが多いです。

中学校では簡単なことから始めるので、英語に自信があると「わかってる」と無意識にバカにすることがあります。中1ではいい点数が取れますが、中2くらいで成績が落ちてきます。英語は長い道のりです。これから先のための土台作りをしているという意識を持って取り組みましょう。

成績のいい人ほど難しい？日本語と英語の違い

小学校では「聞く」「話す」が中心でしたが、中学では「書く」が加わります。ここが



中3は、スピードアップに驚かないこと

中3年になると、スクール21の授業が急にスピードアップします。クラスによって違いはありますが1.5〜2倍ほどに。入試に向けて本格的な勉強期間を確保するためです。早いクラスは夏期講習では中3のすべての項目を終わらせます。遅いクラスでも11月にはすべて終わらせるペースです。びくびくせず意識のギアチェンジをしてくださいね。

学校の授業とのペースの差が開くから、塾の中でケリをつける

中2までは、学校の授業より1ヶ月早いくらいのペースで進んでいました。塾で学んだ内容を1か月後に学校の授業で学び直すので、自然と復習ができる機会になっていたはずですが、皆さんは意識をしていないと思います。実は学習サイクルとしてはとても重要でした。中3になるとそのサイクルが崩れます。学校のペースより3〜4ヶ月早いペースで進むので、塾の授業でケリをつけていかないとはいけません。分からないことはその日のうちに解決する習慣をつけましょう。中2感覚のままですと危険ですよ！

中3は、家でのくらしの勉強をすばいいの？
中3の1学期は、正直なところ家で勉強する時間はあまり取れないでしょう。塾のあ

まづきやすい点です。日本語の頭のままでアルファベットをつづれないのです。日本語をローマ字で表すと、英語は全く別です。成績のいい人はすでに持っている知識とひもづけて理解する傾向があります。その方法で英語を勉強するとカルチャーショックを受け「英語嫌い」になりがちです。英語は「日本語ではなく英語なんだ」と受け止めましょう。

る日は、部活を終えると自宅でご飯を食べて塾へ。帰宅するのが22時頃なのでその日授業でやったことをさっと見直すくらいが現実的です。塾のない日や土日はまとまった時間が取れるので、週に5時間くらいはやるようにしましょう。2学期は部活がなくなるので、週に15時間くらいやる人がスクール21では多いです。

中3生の自宅学習スケジュール(目安)

16	19	22	23
部活	部活	塾	自宅学習
部活	部活	塾	自宅学習
自宅学習	自宅学習	塾	自宅学習
自宅学習	自宅学習	塾	自宅学習

全学年の皆さんへ勉強時間のムダ遣い、スクパスをフル活用！

勉強時間のムダ遣いはもったいないです。せつかつ勉強時間を取るなら、点数が上がることに時間を使いたいです。ムダのナイ効率的な学習計画ができる点検アップも早くあります。

3月からスタートした「スクパス」をフル活用してください。スクール21では各科目で学ぶべき項目をエレメントと呼んでいます。皆さんが小テストで間違えたエレメントを中心に、皆さん一人一人に合わせて「今、クリアすべき問題」がスマホ(タブレット)に配信されます。その問題と日々の宿題をしっかりとこなすこと。これがムダのない勉強になります。これまでは「どんな学習をすればいいか」を自分で考える必要がありましたが、その時間も勉強に充てることができれば、より勉強効率もアップします。一度はクリアしたエレメントも、一定の周期で復習配信されるので安心してください。

保護者さま必見！お子さんの勉強がはかどる！保護者のサポート法

スクール21の先生たちから、保護者の皆さんへ。もっとお子さんの学習をはかどらせるためのコツをお伝えします。

001 「結果」よりも「習慣」を見る

テストの結果はこれまでの習慣の積み重ねです。ある程度の期間を経て結果が出てきます。今のテスト結果を評価するよりも、今、お子さんがしている勉強習慣に目を向けてください。すると、お子さんも安心して勉強に取り組みできるようになるはずです。

002 指摘するより、他者からのタスクに對しての確認を

「指摘するより、他者からのタスクに對しての確認を」と指摘したくないじゃないか？ そんな時はひと呼吸おいてください。その言葉がいい結果を生むことはありません。それよりも「宿題やった？」などと他者から出されたタスクの確認をしてみてください。お子さんも反発しにくい質問になります。

003 短期的な成果をきつく求めないで

親が短期的な成果を求めると、お子さんは応えようとします。「とにかく覚えちゃえ」と丸暗記に頼った勉強をしがちです。短期的には点数が取れますが、必ず失速します。勉強は2次関数なので続けられれば必ず伸びます。信じましょう。

私が続ける理由

「その教え方、私の時にもしてくれたいからよかったです。」

内山先生 ずいぶん前に授業を見る機会がありました。私の授業を見たその元教員が言ったんです。「うーっ、その教え方、私の時にもしてくれたいからよかったです。」

「よし、以前から今のようにな教え方ができていたら、生徒たちの結果も違ったかもしれない。」その言葉がきっかけで「教える」仕事に真剣に向き合うようになりました。「来年教える時までには直して、改善する」のではなく「今から、直せるところは直す」と考えて取り組むようになりました。今でも「上手くいった授業はない」と思っています。毎回、どの授業でも必ず改善点があります。それを見つけて今日も一つずつ改善していきます。

スクール21は23年連続で埼玉御三家の合格者数が1番ですが、完璧ではありません。まだ全員の目標達成をしていません。本当の意味で、全員に心から喜んで頂けるよう努力を続けていきます。

実際のスクパス画面

グラフと数字で、どこまで進んでいるかひと目でわかる！

1人1人に合わせて「今取り組むべき問題」が配信される！

スクパスを利用すると

あれもこれも... 重複や漏れもあり非効率

ムダがなくなったりハマっていく！

スクレポ創刊号はいかがでしたでしょうか？最後までお読み頂きありがとうございます。これからもご家庭との二人三脚で進んでいくために、張り切って情報をお届けしていきます。今後はおたより募集もさせて頂きたいと思っています。

今後、予定している内容 (変更の可能性あり)

- 保護者さまからのおたより募集
- 生徒が語る「やって良かった」「やらないきゃよかった」勉強法
- 最新の中学入試・高校入試情報や対策
- 親や先生から言われてやる気が出た言葉
- 各科目の効率的な勉強のコツ
- 定期テスト直前、あと5点アップする方法
- 先生と生徒のほっこりエピソード
- 私立中学高校・県立高校の先生インタビュー
- 小学生・中学生親子座談会レポート
- 中学校・高校ってどんなところ？生レポートなど。楽しみにしててくださいね！

編集後記

コロナ禍が続く中、桜の季節も2回目を迎えました。昨今の頃は学校も休校となり、保護者の皆様におかれましてはお子様の学習に関して不安になられていたことと思います。スクール21でもどのように学習機会を確保するか、試行錯誤を重ねながら進めてまいりました。まだ続くであろうコロナ禍ですが、この「スクレポ！」を通して学力向上、志望校合格に向けた情報発信をしていきますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。(天)

「自分の足で歩きたす瞬間に立ち会える喜び」

私自身が「勉強が嫌い」「苦手」という生徒をたくさん受け持っていました。そういう生徒と目いっぱい関わっている、生徒のスイッチが入る瞬間に立ち会えることがあります。「ちょっと勉強が好きになったかも」「もう少し勉強を頑張りたい」と言い、目標を自ら決めて、自らの足で歩きます。その瞬間を共有できると心からやりがいを感じます。

そうした体験は、我々職員にとつての学びになります。「必ず志望校に合格させよう」と心を新たにすることをかけています。

スクール21は23年連続で埼玉御三家の合格者数が1番ですが、完璧ではありません。まだ全員の目標達成をしていません。本当の意味で、全員に心から喜んで頂けるよう努力を続けていきます。